

バティニョールおじさん (2002)

MONSIEUR BATIGNOLE

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2003/01/11

公開情報 アルバトロス

【キャッチコピー】

子供たちを救ったのは、
さえないお肉屋のおじさんだった

【解説】

ナチス占領下のフランスを舞台に、ふとしたことからユダヤ人の子供たちを匿うことになった主人公が、やがて彼らの逃亡を手助けするために決死の選択をする姿を描く感動のドラマ。周囲に流されるままだった平凡な中年男が否応もなく戦争の不合理に直面して、自らの尊厳を取り戻していく過程をコミカルな要素を織り込み、暖かな眼差しで見つめる。監督・主演は「タンデム」「パリの天使たち」のジェラルール・ジュニョー。

1942年、ナチス占領下のパリ。ドイツ軍はユダヤ人検挙の協力をフランス国民に要求していた。肉屋を営むバティニョールは、ナチス支持者の娘婿が隣家のユダヤ人、バーンスタイン一家を密告したことから知らずもナチスに協力してしまう。おかげでバーンスタイン家の財産まで引き継いでしまうバティニョール。そんなある晩、バティニョールのもとにバーンスタイン家の12歳の息子シモンが現われる。連行先からなんとか逃げ出してきたのだった。慌ててシモンを匿うバティニョール。仕方なく、シモンをスイスへ逃そうと画策するバティニョールだったが…。

【クレジット】

監督	ジェラルール・ジュニョー	Gerard Jugnot	
製作	ドミニク・ファルジア	Dominique Farrugia	
	オリヴィエ・グラニエ	Olivier Granier	
	ジェラルール・ジュニョー	Gerard Jugnot	
脚本	ジェラルール・ジュニョー	Gerard Jugnot	
	フィリップ・ロペス＝キュルヴァル	Philippe Lopes-Curval	
撮影	ジェラルール・シモン	Gerard Simon	
出演	ジェラルール・ジュニョー	Gerard Jugnot	エドモン・バティニョール
	ジュール・シトリュク	Jules Sitruk	シモン
	ミシェル・ガルシア	Michele Garcia	
	ジャン＝ポール・ルーヴ	Jean-Paul Rouve	
	アレクシア・ポルタル	Alexia Portal	